

大学と地域企業の

つながりセミナー

～大学の取り組みを知り、地域との共創によるオープンイノベーションを考える～

2025年 7 月 31 日 木 14:00～16:20

会場：尼崎市中小企業センター 1Fホール（兵庫県尼崎市昭和通2丁目6-68）

終了後に
名刺交換会も
あります！

こんな人にオススメ

大学関係者と
つながりたい

尼崎市の企業と
つながりたい

金融機関・
支援機関と
つながりたい

大学の最先端
研究を知りたい

とにかく
知り合いを
増やしたい

開催について

兵庫県立大学とオープンイノベーションコア尼崎（事務局・公益財団法人尼崎地域産業活性化機構）は、地域の発展とスタートアップ支援のため連携協定を締結しました。

本セミナーはその一環として開催し、それぞれの強みや取組を紹介するとともに、参加者の交流を促進し、産官学連携の推進や新たな価値創出を目指します。

オープンイノベーション
コア尼崎って？

令和6年4月に設立された「ものづくり総合支援拠点」。市、金融機関、産業団体が連携した運営体制で、スタートアップ企業や市内企業、大学との共創によるイノベーション創出などの支援を行っています。

申込要項

- （1）WEBフォームからの申し込み
右下のQRコードを読み取って、専用フォームからお申し込みください。
- （2）メール・FAXからの申し込み
最下部の問合せ欄に記載のアドレス、番号に下記必要事項をご記入の上、お申し込みください。

件名：大学と地域企業のつながりセミナー

①会社名・団体名 ②部署名 ③役職 ④氏名 ⑤連絡先電話番号 ⑤メールアドレス



講演①

「兵庫県立大学を知る」

大学の使命の一つである社会貢献や産学連携による地域振興・新産業創出に取り組む「大学の構成(分野)と施設」「強み/研究シーズ」「大学ビジョン/目指す方向」についての説明。

講師

柴野伸之 教授 / 社会価値創造機構

パナソニック株式会社で長年にわたってVR等リアルタイム映像技術の社会実装やDX・クラウド・ロボット連携技術開発に携わり、産業界の最前線で技術開発と実装を牽引。現在は産官学連携や地域連携を通じた学内研究シーズの社会実装や国の公募事業獲得などに取り組む。

講演②

「兵庫県におけるNetwork Tele-Microscopyを活用した研究・教育」

金属材料を中心とした電子顕微鏡+情報通信について紹介。放射光施設「NewSUBARU」の電子顕微鏡遠隔観察について等。大学、工業技術センター、高専、科学館など7者が協力し、詳細な科学分析と歴史検証を行った「兵庫出石・辰鼓楼機械時計科学調査プロジェクト」における出石機械時計の製造地同定のエピソード等、金属分析の観点から今後の材料開発など未来開拓に繋がる内容。

※辰鼓楼&出石機械時計とは

兵庫県豊岡市出石町の象徴的な時計台である辰鼓楼（しんこうろう）に内蔵された出石機械時計は、明治時代初期に機械式大時計が設置されました。時計塔として出石の時計は国産最古の機械時計である可能性があり、その調査が進行中。

講師

永瀬丈嗣 教授 / 工学研究科 / 材料・放射光工学専攻

最先端の電子顕微鏡法と放射光技術を駆使し、材料設計、凝固・ casting プロセス、新金属材料の開発などに卓越した知見を有する。教育面ではDXやSTEAM教育を積極導入し、社会連携や未来教育にも注力。研究・教育・地域貢献の三位一体で次世代の材料科学を担う人材育成と地域イノベーションを推進。

講演③

「兵庫県立大学の産学連携活動とほりま新産業創出エコシステム」

県立大社会価値創造機構の産学連携活動の全容と「ほりま新産業創出エコシステム[※]」の活動紹介。活動2年目に入り、「効率と実効/成果」に舵を切っている。「起業有志にフォーカスした実践体験型の人材育成、インキュベーション支援」「メタバース活用による発信力拡大」「シーズではなく事業ネタ」等について。

※ほりま新産業創出エコシステム

社会実装に向けた研究開発に強い武器となる、県立大学の最先端研究施設をフル活用するとともに、地域の産官学金が連携し、新産業育成・地場産業の活性化を目指すもの。

講師

松原弘明 研究企画コーディネーター / 社会価値創造機構

活動紹介

「オープンイノベーションコア尼崎（OIC）について」

地域経済の活性化に重要な仕掛けとなるイノベーションを支援する拠点として昨年4月に設立された「オープンイノベーションコア尼崎(OIC)」について、活動状況や今後の取組等について事例を交えながらご紹介します